

2022 年度 絵画科日本画専攻 実技試験  
第 1 次 「鉛筆素描」

【出題】

二日間で鉛筆素描一枚を完成させなさい。

※石膏像は二体以上描くこと。

画面は縦に使っても横に使っても構いません。

一日目 9:00～12:00 12:30～15:30 (昼食時間 12:00～12:30)

二日目 9:00～12:00 12:30～15:30 (昼食時間 12:00～12:30)

(変更になる場合には指示があります。昼食時間中も試験室から出ることはできません。)

- ・ 開始の合図があるまでパネル・イーゼルには触れないでください。
  - ・ イーゼルはセットされた位置から動かさないでください。左利きの人は監督員に申し出てください。
  - ・ 試験時間中に絵画棟の外へ出ないでください。
  - ・ トイレ等で入退室する場合は、試験監督員に受験票を見せて下さい。
  - ・ 通信機器及び撮影機器の大学構内での使用は一切禁止されています。使用が発覚した場合、失格となります。
- 現在持っている人は電源を切り、イーゼル左下の封筒に入れて下さい。封筒には受験番号を記入して下さい。
- ・ 封筒はイーゼル左下に貼って下さい。
  - このまま、15 時 30 分の試験終了まで、イーゼルに貼ったままにしてください。
  - ・ 試験終了後は封筒に入れたまま持ち帰り学外で開けてください。

開始の合図があったら。

- ・ 氏名記入欄に名前をはっきりと記入して下さい。
- ・ エスキースをする場合はこの用紙の裏を使用して下さい。
- ・ この出題用紙は試験場から持ち出さないでください。一日目の 11 時 30 分に回収します。
- ・ 昼食は自席でとってください。
- ・ 昼食時間は 12:00～12:30 です。
- ・ 昼食時間中、制作は出来ません。

第2次「着彩写生」

受験番号	
------	--

1日目 9:00～12:00 12:30～15:30 (昼食時間 12:00～12:30)

2日目 9:00～12:00 12:30～15:30 (昼食時間 12:00～12:30)

※変更になる場合には指示があります。

※昼食時間中も試験室から出ることはできません。

※昼食時間中は制作できません。

【 出 題 】

以下、すべてのモチーフを構成して着彩写生すること。

- ミミズクの剥製 1体
- ユーカリ
- ガラス器(水入り) 1個
- かぼちゃ1/4個 (ラップは外し、描かないこと。)
- りんご 2個
- 卵(茶)2個、卵(白)3個 (ケースは描かないこと。)
- 色画用紙3色 各1枚
- 針金 1個
- 紙袋(ビニール入り) 1個

※色画用紙は破らないこと。

※針金で他のモチーフを傷付けないこと。

※紙袋はビニール袋から出さない。

※かぼちゃのラップは1日目の終わりにかけて帰ってもよい。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・エスキースをする場合はこの用紙の裏を使用すること。</li><li>・この出題用紙は、試験場から持ち出さないこと。<br/>また、試験1日目の午前終了30分前、11時30分に回収する。</li></ul> |
|---|